

平成27年度 1学期総務管理部マネジメント

学校教育目標	生活のリズム(望ましい睡眠・食事のあり方、メディアとのつきあい方)、生活習慣(身だしなみ、清潔感、整理整頓)を定着させ、自主・自立の精神を養い、共生の精神を尊重する人間関係づくりを構築し、学力向上をめざす。											
重点努力目標	(1)生活リズムや基本的な生活習慣を身につけさせ、学習規律や学習態度の確立、学習習慣を定着させることによって、基礎学力の向上をめざす。 (2)人間関係を育む学級経営、学習指導、学校行事、生徒会行事、部活動を通して、「学校が楽しくて満足している」と実感できる、共に生きる集団づくりをめざす。 (3)生徒一人ひとりが、価値ある存在として実感することができ、自分の生き方に希望や誇りをもって、自己実現を図っていくことのできる学校づくりをめざす。											
分掌重点目標	安心・安全で快適な学校生活の実現											
目標 Plan	分掌がめざす学校の姿	1学期の常時活動 Do	4 月	5 月	6 月	7 月	到達目標	評価基準 (Check)	成果と課題 Do & Check	2学期への提言 Action		
<p>③ 本校教職員が学校運営への参画や協働が易く、余裕をもって働くことのできるよう努める。</p> <p>① 総務との「報・連・相」や「密に管理しながらか、学校全体の設備・備品の適正な管理に努める。」</p>	<p>生徒が「安心・安全な学校である」と感じることができる。</p> <p>学校職員が「仕事がやりやすい」と感じることができる。</p>	○設備・備品の適切な管理と運用	○設備・備品の調査 ○設備・備品の修理	○5月安全点検日(運営委員会) ○備品シール貼り	○6月安全点検日(運営委員会)	○7月安全点検日(運営委員会) ○夏期休業中の中間備品点検日の設定(8月)	生徒・教員が学校設備や備品の適切な運用を行っている。	故意による修繕費0円 前回の安全点検と同じ備品の破損箇所がある3件以内 光熱費・紙の使用量が昨年度比5%減				
		○危機管理体制の整備と運用	○管理場所・責任者一覧表の作成 ○防災訓練実施計画の作成 ○避難訓練実施(4/28) ○不審者マニュアルの作成 ○インターネット・パソコン規定の作成	・不審者マニュアルに沿った行動 ・インターネット・パソコン利用規程の遵守 ・各種マニュアルの改定				危機管理に対する意識が向上している。	インターネット・パソコン利用規程を逸脱する行為0件			
		○教育課程の適切な編成と運用	○教育課程の編成 ○カリキュラム・マネジメントの作成 ○教科マネジメントの作成 ○各領域マネジメントの作成 ○全体計画・年計の作成	○テスト実施計画 ○若鷺必携の作成	○町教委学校視察 ○東部教育局学校視察	・教育課程の適切な実施 ・週案の改善による毎週の時間数の把握徹底 ・時数統計の定期的な報告			関係する文書・書類が遅延することなく作成できている。	期限内提出率100% 時間数の差が最大3時間以内		
		○毎月NO残業Weekの実施 ○校務の情報化推進	○学校版デジタルサイネージの活用 ○校務支援システムの導入に向けた検討	5月NO残業Week 6月NO残業Week 7月NO残業Week	・出席簿、通知表を連動させた校務支援システムの試用による成果、課題の洗い出しをサマーレビューへとつなげる。				残業をせずに帰宅している職員が昨年度を上回る	NO残業Week期間中1日以上残業しなかった教職員80%以上		